|  |  |
| --- | --- |
| 件名 | **令和２年度　第４回　中部本部　独立技術士交流委員会　議事録** |
| 1. 日時
 | 令和2年10月22日（木）（Ｅメイル会議：事前に議案をメイル配信して集約した意見を議事録とする） |
| 1. 場所
 | 日本技術士会中部本部会議室 | 議事録の担当者 | 田島　暎久 |
| 1. 出席者

（敬称略）□出席　　　　　　■欠席 | □田島暎久（委員長）、□麻田祐一、□安藤雅彦、□石川英司、□石川君雄、□伊藤文夫、□犬丸晉、□太田隆之、□加藤理、□可児正勝、□五味道隆、□長谷川正、□原　浩之、□前田武光、□松原守、□三宅立郎、□村橋光臣、□米澤雅之　　（出席18名） |
| 1. 添付資料
 | * 1. 前回（令和２年度第２回）議事録（添付1）
	2. 令和2年度独立技術士交流委員会セミナー計画・実績（添付2）
	3. 令和3年度独立技術士交流委員会セミナー計画・実績（添付3）
 |
| 1. 議事内容
 | 1. 前回議事録の確認（添付1）
2. 中部本部役員会の報告（田島）： 10月10日（土）に第4回役員会ウェブ会議。12月5日の冬季例会は名城大学の飯島澄男先生の講演と技術士の更なる活性化・評価度向上に関するパネルディスカッション。更新制度など技術士制度の改定は、文科省内の調整に今年3月までかかり、その後1年程度の意見募集等を経て技術士法または省令が改正される。次回役員会は12月5日（土）。
3. 統括本部委員会報告

・日韓技術士交流委員会（田島）： 10月6日（火）ウェブ会議。今年延期された第50回日韓技術士国　際会議＠仙台は、来年10月29日（金）～31日（日）の日程で計画。近く開催予定の日韓ウェブ合同会　議で韓国側に提案。５０周年誌の作成については、第５０回大会が終わってから作業に着手し次の５１回大会　までに作成。統括本部に日本技術士会の国際活動の基本方針等の検討を行うタスクフォース（ＴＦ）が設置さ　れ、日韓技術士交流委員会の活動を10月12日に報告した。活動の中心は日韓で交互に開催する国際会　議の企画・運営であったが、最近共同R&Dの動きがあることも説明した。ＴＦ側から、「国際会議」と　銘打つなら、英語を共通語として発表や議論を行うべきであり、現状はそれには程遠いという意見が　出された。・海外活動支援委員会（三宅）：(1)国別小委員会：台湾小委、中国小委、ベトナム小委、ミャンマー小委で情報収集(2)国別に会報へ報告執筆実施中、(3)会報の海外関係記事をアーカイブスとしてHPトップページ「海外活動支援委員会」に40件を分割で掲載中、(4)国別ミニクイズ作成1. セミナーの計画（添付2、添付3）

・次回は12月10日に愛知中小企業同友会との合同セミナーになっているが、日程および開催の可否や　方法などについて、これから先方と相談する。（担当：田島）６）情報交換・近況報告（加藤委員）：9月末から、中部大学工学部応用化学科で非常勤講師をやっています。科目「応用化学セミナー」です。JABEE認定の科目で、技術士補を目指す学生さん他に、講義しています。1. 次回予定　　12月10日、愛知中小企業同友会との合同セミナー（上記参照）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上 |

**添付１**

****

**添付2**

様式２

**令和２年度「独立技術士会交流委員会セミナー」**令和２年８月２７日現在

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催年月日 | 講演題名 | 講師所属先（役職まで記入のこと） | 講 師 名 | 参加者（人） | 場所その他特記事項 | 備考 |
| 会員(正会員及び準会員) | 非会員 |
| 令和2年 4月23日 | プラスチックマテリアルのリサイクルの現状と対策 | 長谷川国際技術士事務所 | 長谷川　正 |  |  | 中部本部会議室 | 外部講師紹介　　長谷川委員　　　　　　　新型コロナ禍で中止 |
| 独創的な技術開発商品で世界市場へ進出 | ＫＴＸ（株）会長 | 野田 泰義 |
| 令和2年 6月25日 | 四国八十八カ所歩き遍路 | 安藤労働安全コンサルタント | 安藤　雅彦 |  | 　　　　　 | 中部本部会議室 | 外部講師紹介田島委員新型コロナ禍で中止 |
| 未定 | 八事山興正寺住職 | 西部　法照 |
| 令和2年　8月27日 | 般若心経の応用・活用 | 伊藤技術支援パートナー | 伊藤　文夫 | １９ | 　０ | 中部本部会議室Webexでオンライン | 外部講師紹介田島委員会員講演のみのオンライン・セミナー |
| ハワイ雑学 | 愛知淑徳学園学園長・理事長(元・愛知淑徳大学学長） | 小林　素文 |
| 令和2年10月22日 | 中小企業への事業性評価の必要性とその評価ツールの紹介 | ガッツコンサルタント | 可児　正勝 |  |  | 中部本部会議室　　　　Webexでオンライン | 外部講師紹介　原委員　　　　会員講演のみのオンライン・セミナー |
| ものづくりに「第4の波」をもたらしたレーザ技術 | （株）最新レーザ技術研究センター | 沓名　宗春 |
| 令和2年12月10日? | 明日からはじめる、AIと画像処理 ～目視検査自動化からアミューズメントまで～ | AiVIEW 代表 | 石川　英司 |  |  | 愛知中小企業家同友会 | 愛知中小企業家同友会と共催。 |
| 情報交換会１）技術士の中小企業支援活動２）ＡＩＣＬメンバー企業の取り組み | 技術士５名 | ｘｘ、ｘｘ、ｘｘ、ｘｘ、ｘｘ、の各技術士ＡＩＣＬメンバー企業 |
| 令和3年 2月25日 | 現役世代の私が技術士コンサルタントで生活しようとして、この1年間で活動したこと | うがつ技術士事務所 | 加藤　理 |  |  | 中部本部会議室 | 外部講師紹介村橋委員（要確認）昨年度2月の予定が新コロナ禍で中止になり、再計画 |
| 食品の本質とそのリスクコミュニケーション | 鈴鹿医療科学大学　副学長 | 長村　洋一 |
| 年間合計開催数　６　回 | 合計　名 | 合計　名 |  |

**添付3**

様式２

**令和３年度「独立技術士会交流委員会セミナー」**令和２年８月２７日現在

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催年月日 | 講演題名 | 講師所属先（役職まで記入のこと） | 講 師 名 | 参加者（人） | 場所その他特記事項 | 備考 |
| 会員(正会員及び準会員) | 非会員 |
| 令和3年 4月22日 | プラスチックマテリアルのリサイクルの現状と対策 | 長谷川国際技術士事務所 | 長谷川　正 |  |  | 中部本部会議室 | 外部講師紹介　　長谷川委員　　　　　　　（要確認）昨年度4月の予定が新コロナ禍で中止になり、再計画 |
| 独創的な技術開発商品で世界市場へ進出 | ＫＴＸ（株）会長 | 野田 泰義 |
| 令和3年 6月24日 | 四国八十八カ所歩き遍路 | 安藤労働安全コンサルタント | 安藤　雅彦 |  | 　　　　　 | 中部本部会議室 | 外部講師紹介田島委員昨年度6月の予定が新コロナ禍で中止になり、再計画 |
| 未定 | 八事山興正寺住職 | 西部　法照 |
| 令和3年　 8月26日 |  |  |  |  |  | 中部本部会議室 | 外部講師紹介田島委員昨年度6月の予定が新コロナ禍で中止になり、再計画 |
| ハワイ雑学 | 愛知淑徳学園学園長・理事長(元・愛知淑徳大学学長 | 小林　素文 |
| 令和3年10月28日 |  |  |  |  |  | 中部本部会議室 | 外部講師紹介　原委員　　　　昨年度8月の予定が新コロナ禍で中止になり、再計画 |
| ものづくりに「第4の波」をもたらしたレーザ技術 | （株）最新レーザ技術研究センター | 沓名　宗春 |
| 令和3年12月16日? |  |  |  |  |  | 愛知中小企業家同友会 | 愛知中小企業家同友会と共催。 |
| 情報交換会１）技術士の中小企業支援活動２）ＡＩＣＬメンバー企業の取り組み | 技術士５名 | ｘｘ、ｘｘ、ｘｘ、ｘｘ、ｘｘ、の各技術士ＡＩＣＬメンバー企業 |
| 令和4年 2月24日 |  |  |  |  |  | 中部本部会議室 | 外部講師紹介ｘｘ委員 |
|  |  |  |
| 年間合計開催数　６　回 | 合計　名 | 合計　名 |  |